

小田急相模原駅文化交流プラザ床修繕 仕様書

場所

相模原市南区南台3丁目20番1号

ラクアル・オダサガ4階 おださがプラザ内多目的ルーム（別紙参照）

工事の概要

多目的ルーム内の既存フローリングの劣化が顕著に進行したことによる、既存フローリングの撤去及び新たに長尺シートに張り替え等を行うもの（詳細は、別紙図面参照）

【床 構 成】

床スラブ→防振床ゴム→コンパネ（15 mm）→シンダーコンクリート（60 mm）
→木質系フローリング（10 mm）

【作業工程】

- ・ 既存フローリング（10 mm）の撤去（※夜間作業）
- ・ 合板下地（5.5 mm）張り（※夜間作業）
- ・ 長尺シート貼り（2 mm程度）
※目的ホール中央部にある折り畳み式のパーテーションは既存利用を図るため、新たに敷設する長尺シート等については、これに干渉しない厚み（7.5 mm程度）とすること。
- ・ ソフト巾木取り付け（H=100、扉部分等を除く）

【工 期】

契約締結日～令和8年3月27日（金）

※現場作業可能期間は、下記を参照のこと

作業における条件等

(1)作業期間について

- ・ 工期については上記のとおりとするが、現地での作業可能期間は、令和8年2月21日（土）～3月15日（日）のため、この期間内に当該修繕に係る全ての作業を完結させること。
- ・ 土日祝日は現場全休を原則とするが、作業が必要な場合は予め早期に文化振興課担当者に相談すること。

(2)夜間作業について

- ・ 既存床材の撤去等、大きな音の出る作業のほか、臭気、騒音、集客等に対する影響等が見込まれる作業は、夜間作業とする。なお、住居棟が隣接していることから、特に大きな音が発生する可能性がある作業（斫り、電動ハンマーによる作業等）については、朝の6:00 から 10:00 までとし、施行前に施設管理者と十分な協議をすること。

- ・夜間作業は、下階店舗の営業が 24:00 までであること、また、一般利用客のエレベーター利用可能時間が朝 6:30 からであること等から、夜間作業は 24:00 からとする。

(3)資材の搬入について

- ・資材の搬出入については、原則、地下駐車場からとする。なお、資材の搬出入は夜間(24:00～)とする。なお、夜間のエレベーター使用は、使用日の3週間前までに申請が必要なことからの搬出入日が確定次第、早急に文化振興課まで連絡すること。
- ・資材搬入の際はエレベーターの壁等に必ず養生を行い、万全の体制で利用すること。また、朝 6:30 から一般利用客が利用することから、6:00 までには一般客が利用できる状態にすること。

(4)駐車場について

- ・地下駐車場については、作業員車両用等に使用することは可能(ただし、有料。地下1階駐車場の一部が月極駐車場となっており、その部分については使用不可)。なお、駐車できる車両の大きさは、長さ 5.3m以下、幅 2.05m以下、高さ 2.0m 以下で、利用料金については、ラクアルおださかのホームページを参照のこと。(参考：夜間料金は午後 10 時から翌日午前 8 時まで 1 泊 1,000 円、平日昼間は 5～10 時間の利用で 1,500 円)

【ラクアルおださがHP】<https://www.racal-odasaga.net/parking>

その他留意事項等

- ・修繕内容に疑義を生じた場合は、施工前に発注者と協議すること。
- ・修繕を完成させるために、品質、工程、安全などの施工管理を行うこと。
- ・修繕に携わる作業員に修繕内容、発注者の指示内容等を周知徹底すること。
- ・施工に当たっては、施設管理者と十分に調整するとともに、利用者の安全に十分注意し、事故防止に努めること。
- ・修繕を行うに当たり、相模原市環境方針を十分に理解し、省資源に努めること。
- ・騒音等が発生する恐れがある場合は、施行前に施設管理者と協議すること。
- ・修繕写真は、修繕前の現況写真、工程写真、完成写真を市に提出すること。なお、写真は全てカラーとすること。
- ・修繕の完成に際しては、後片付け及び清掃を行うこととともに、回収した産業廃棄物等は、法令に則り適正に処理すること。

以 上

相模原市環境方針

本市は、「相模原市環境基本条例」の基本理念に則り、望ましい環境像「人と自然が共生するまち～市民と築く、地域循環共生都市さがみはら～」を実現するため、事務事業の実施に当たり、以下のとおり、取組目標を設定し、継続的改善を推進します。

- 1 「相模原市環境基本計画」に基づき、環境関連施策を推進し、事務事業の実施に伴う環境負荷の低減を図ります。
- 2 地球温暖化対策や循環型社会の形成などを推進するため、再生可能エネルギー等利用設備の導入、省エネルギー機器の導入、公用車適正利用の推進、ごみの減量化・資源化の推進、資源・エネルギーの有効活用に取り組みます。

令和2年4月1日

相模原市長

【相模原市環境基本条例 基本理念】

- 1 環境の保全及び創造は、市民が健康で安全かつ文化的な生活を営むことのできる自然と調和の取れた豊かな環境を確保し、及び向上させ、並びに将来の世代へ継承していくことを目的として行うものとする。
- 2 環境の保全及び創造は、環境に関する資源の有限性を認識するとともに、その適正な管理及び利用を図り、もって環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な社会を構築することを目的として行うものとする。
- 3 環境の保全及び創造は、市、事業者及び市民相互の協力の下に行うものとする。
- 4 地球環境保全は、人類共通の課題であるとともに市民の健康で安全かつ文化的な生活を将来にわたって確保する上で極めて重要であることから、積極的に推進するものとする。